

平成29年度テレワーク・デイ(7/24)について





テレワーク・デイ周知ポスター

<背景>

2020年東京オリンピック・パラリンピック競技大会では、国内外から観光客等が集まり、交通混雑が予想される。

テレワークは**混雑回避の切り札**。

※ ロンドン大会では、企業の約8割のテレワーク協力により、市内の混雑を解消

<テレワーク・デイ>

2020年までの毎年、東京オリンピック開会式が行われる7月24日を「テレワーク・デイ」として、企業等による全国一斉のテレワークを実施。

<期待効果>

- ①大会期間中のテレワーク活用により、交通混雑を緩和
- ②全国的に「テレワーク」という働き方が定着

<Legacy>

東京2020大会をきっかけに、日本社会に働き方改革の定着を！

➡ 関係府省、東京都などが連携して、業界団体へ参加を呼びかけ。

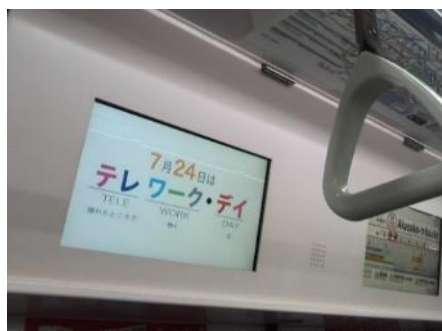
➡ 第1回の平成29年7月24日には、**約950団体、6.3万人**が参加。
(北海道から沖縄まで、情報通信のほか、製造、建設、保険など幅広い業種の企業、自治体等が参加。)

第1回「テレワーク・デイ」に関する関係府省の主な取組

- ◆ 関係府省が連携し、「テレワーク・デイ」に向け、周知啓発のためのポスター・チラシ及び動画制作、展示会出展等を行った。
- ◆ 関係府省・団体が連携し、機運醸成のためのプレイベント（7月18日）や実施後の報告会（10月6日）を開催した。
- ◆ 東京都及び厚生労働省が、テレワーク・デイに合わせて7月24日に飯田橋に「東京テレワーク推進センター」を開所。



東京メトロ（御茶ノ水駅）



東京メトロ（車内ビジョン）



日経HumanCapital(6月)

主催：日経新聞社・日経BP社



ワークスタイル変革EXPO(7月)

主催：リードエグジジションジャパン(株)



特別協力団体、関係府省・団体が集まったプレイベントの様子（7月18日）



東京テレワーク推進センターを開所
（7月24日）



特別協力団体、関係府省等が参加した報告会
（10月6日）

<テレワーク・デイの主な効果①> 交通混雑を緩和する効果

- ピーク時間帯（8時台）の地下鉄利用者の減少量は最大10%。
- テレワーク・デイ当日に人口が減少した500mメッシュエリアは、1位豊洲、2位浜松町、3位品川。
- 豊洲エリアでは8～19時に人口が約1～2割減。豊洲駅では7～9時、18～20時に最大約2割減。

ピーク時間帯（8時台）の通勤削減量の例

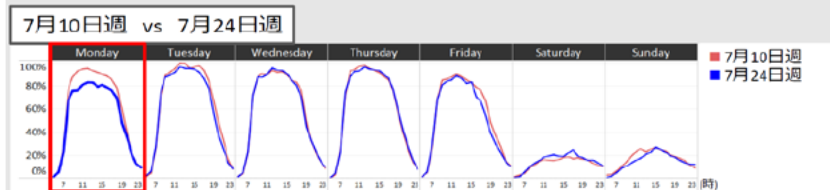
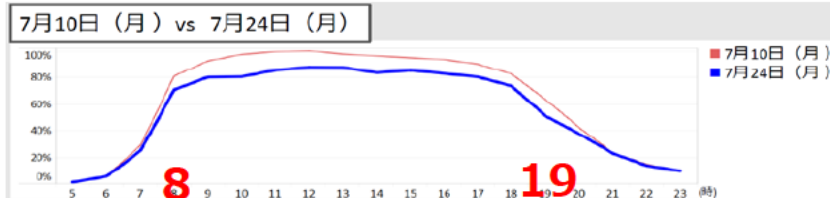
※ 昨年7月25日(月)との比較

- 東京メトロ豊洲駅 **-10%**
- 都営芝公園駅 **-5.1%**
- 都営三田駅 **-4.3%**

順位	地名	7月平均	テレワーク・デイ	人口減	減少率
1	豊洲	13,186	11,222	-1,964	-14.9%
2	浜松町	13,963	12,062	-1,901	-13.6%
3	品川	28,632	27,186	-1,446	-5.1%
4	日本橋	40,562	39,138	-1,424	-3.5%
5	西神田	15,373	14,088	-1,285	-8.4%
6	永田町	30,098	28,825	-1,273	-4.2%
7	大手町	41,479	40,239	-1,240	-3.0%
8	霞が関	29,451	28,244	-1,207	-4.1%
9	東五反田	14,640	13,439	-1,201	-8.2%
10	京橋	32,186	31,027	-1,159	-3.6%

滞在人口（時間帯別・曜日別）

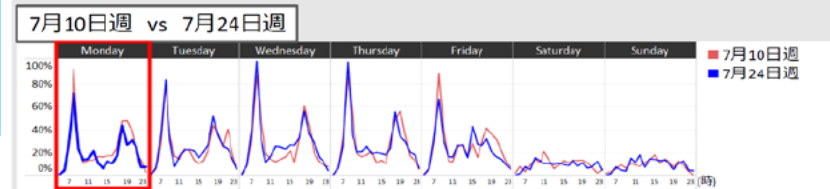
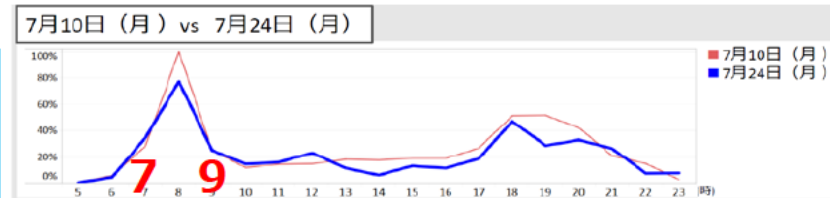
豊洲エリア



※いずれのデータも居住者は除外

利用者数（時間帯別・曜日別）

豊洲駅



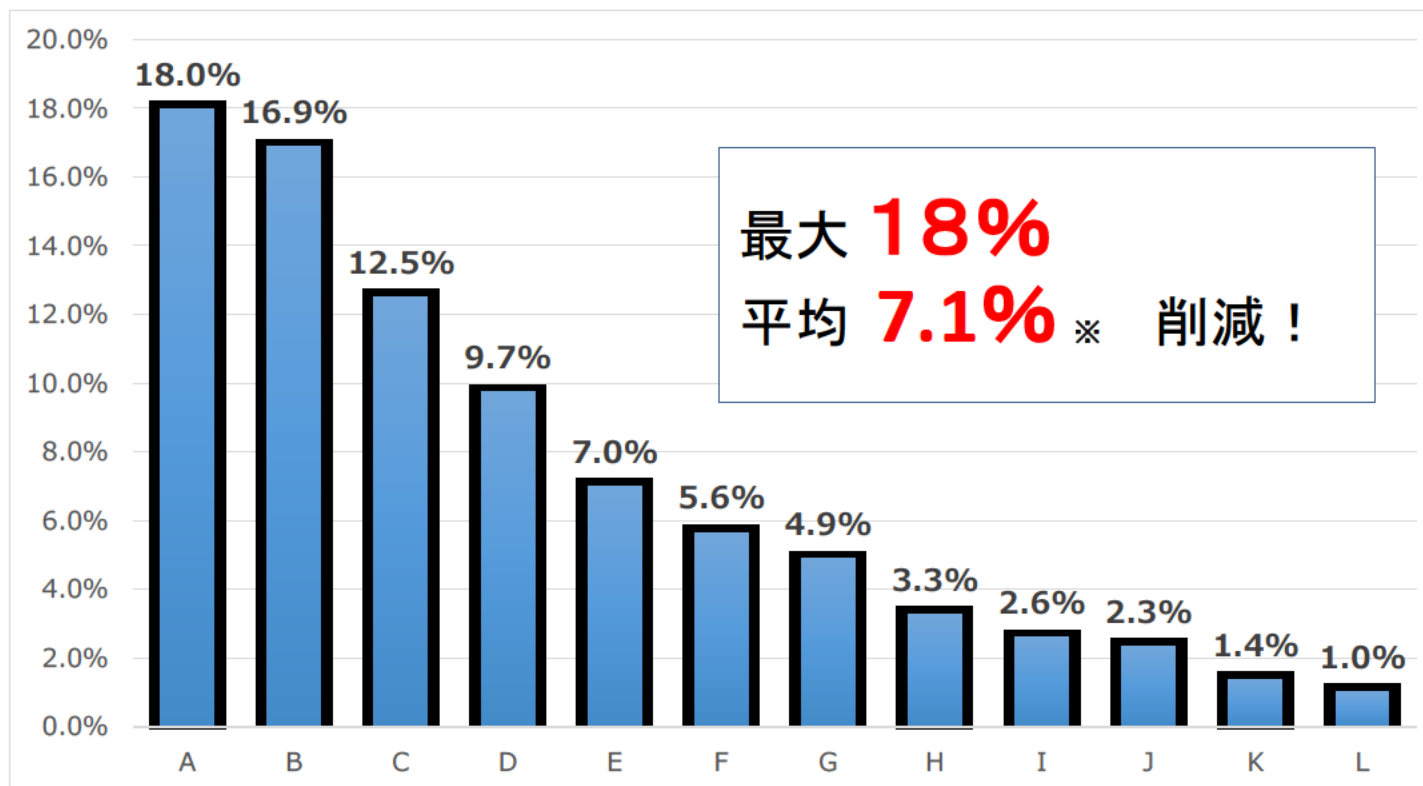
【出典】 左上:各鉄道会社調べ
左下(株)ドコモ・インサイトマーケティング
右上:ソフトバンク(株) / (株)Agoop

<テレワーク・デイの主な効果②> 消費電力を削減する効果

◆ オフィスフロアの消費電力量の効果測定結果 (回答団体数: 12)

- 回答があったすべての団体で、実施日の消費電力量が実施前より減少。
- 消費電力の削減率は、大きいところは18%、平均で7.1%。

■ オフィスフロアの消費電力削減率



※ 各社の報告の単純平均。各社の電力消費量に応じた加重平均は4.1%。

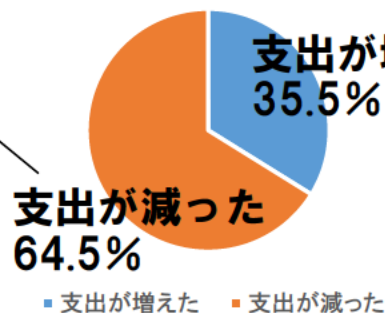
<テレワーク・デイの主な効果③> 個人消費を高める効果

※購買行動項目に回答があった団体、N=75

一人当たり減少額
725円

<回答団体からのコメント>

- ・ 普段は外食しているが、ランチを自宅で済ませた。
- ・ 昼食代・飲食代が減った。

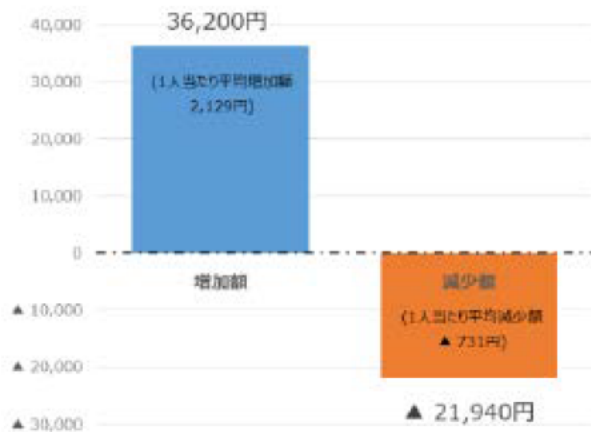


一人当たり増加額
1,233円

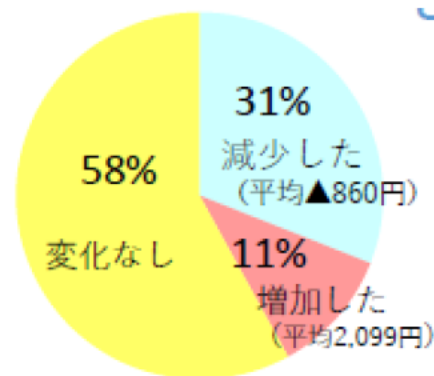
<回答団体からのコメント>

- ・ 終業後、映画を見に行き、デパートで買い物をした。
- ・ 家族で外食に出かけた。
- ・ カフェなどの外部施設を利用した際の出費があった。

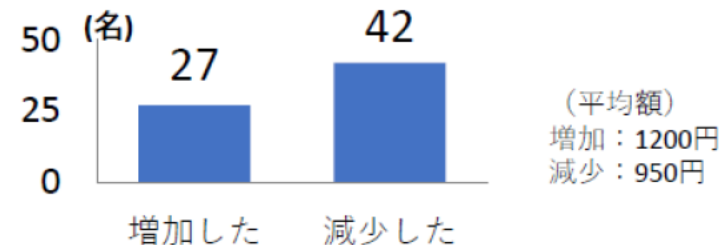
■ 7月24日テレワーク・デイ当日の支出変化



東急建設(株)



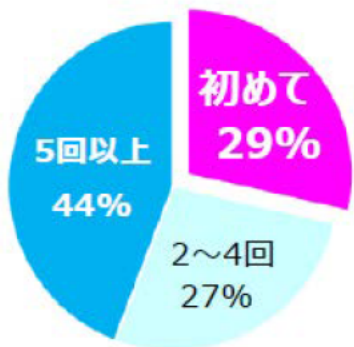
富士ソフト(株)



カルビー(株)

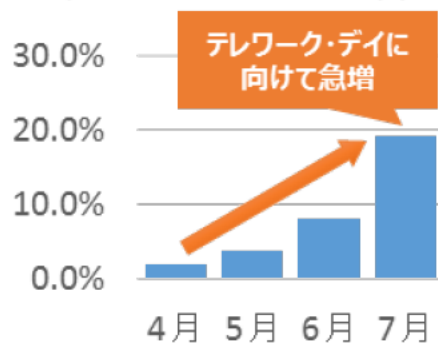
テレワーク・デイ その他の効果 (1)

(今回のテレワーク実施者の経験回数)



【出典】 SCSK(株)

在宅勤務利用者の割合

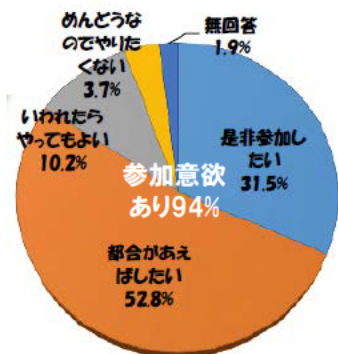


【出典】 リコーITソリューションズ(株)

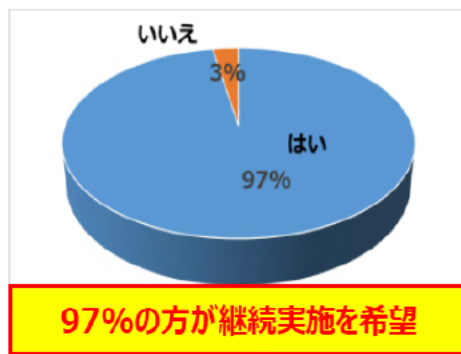


テレワークをまず試してみる
キッカケをつくる効果

○次回テレワーク・デイ運動への参加意欲 〈今後もテレワークを実施したいか〉



【出典】 三井不動産レジデンシャルサービス(株)



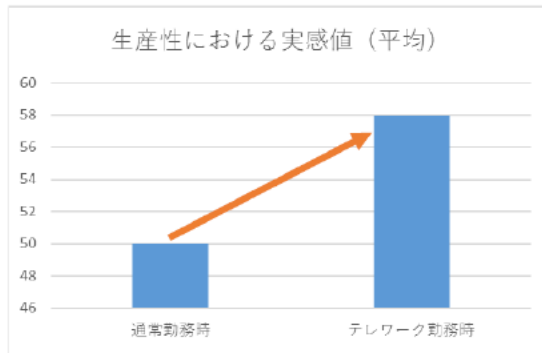
【出典】 (株)日立システムズ



テレワークの定着に向けて
継続的实施を促す効果

通常勤務時の生産性を50とした場合、テレワーク勤務時の生産性がどのように変化したかを調査した。（0から100で実感値を回答）

<結果> 回答の平均値 58 （通常時との比較+16%増）

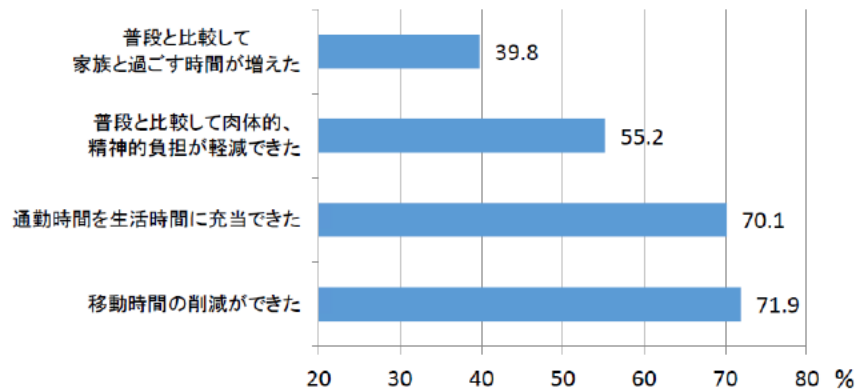


【出典】
東急不動産(株)



時間の有効活用や集中力の向上等を通じて、働き手の生産性を高める効果

【全体的な評価】 各項目で実感できた社員の割合



また、テレワークによって、61.5%の社員が仕事への満足度が向上し、49.3%の社員が意欲が向上した。

【出典】ノボ ノルディスク ファーマ(株)



WLB確保や通勤負担軽減などを通じて、働き手の満足度を高める効果